

4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3

博物館

分館

博物館	カワゴシ だもんで	ひそやかな恋心	八木幾郎 墨画考	プラモエキスポ2022 in 島田	
分館	海野光弘版画記念館	海野光弘 古街道をゆくっ!	海野光弘 ニッポン 南へ北へ	八木幾郎 墨画考	海野光弘 大地に立つ

4月10日(土)ー7月4日(日)

収蔵・企画展 前期・後期展示替えあり

カワゴシ だもんで ～愛と絆の川場ストーリー～

江戸時代、橋がかかっていた大井川では、「川越人足」が大活躍。相撲取りに美女、御武家様、様々な人を、向こう岸まで渡しました。本展では、川越しの方法、川場で起こった事件等、賑わいと物語に満ちた川場の様子を、貴重な史料や浮世絵等で紹介します。これが、江戸時代の大井川だ!



歌川国貞「関取道中大井川川越之図」部分

7月17日(土)ー10月3日(日)

収蔵品展

ひそやかな恋心 髪飾りが語る淑女のあこがれ

櫛やかんざしは、古くから装飾に用いられ、長く女性に愛でられた装身具です。本展では、当館に所蔵する櫛・簀・かんざしなど、江戸時代から昭和期にかけての髪飾りを展示します。当時の女性の秘めたる想いや、職人の遊び心が、悠久の時を超えて、髪飾りから聞こえてきます。



かんざし

本館・分館共同展

本館：10月16日(土)ー12月5日(日)

分館：10月2日(土)ー11月28日(日)

第86回企画展

八木幾郎 墨画考

墨画考とは、八木幾郎氏の造語で、従来の日本画や水墨画とは異なる、作品制作の姿勢を表したものです。八木氏は、静岡県吉田町の出身で、多摩美術大学大学院日本画科を修了、現在は同校教授として、後進の育成に努めています。



八木幾郎「豊饒」(個人蔵)

歴史や文化が生きづく島田の地で、日本の伝統的な素材や技法を使った作品を展示します。岩絵具の美しさが引き立つ着彩から、和紙の風合いと墨の濃淡が織り成す墨画への変遷をお楽しみください。また、今秋に完成予定の瑞龍寺(静岡市)の天井画の関連作品も展示します。なお、本展は、本館・分館の同時開催となります。



八木幾郎「雨の音」(個人蔵)



八木幾郎「景色(その壱)」(浜松市美術館蔵)

12月18日(土)ー2022年3月21日(月・祝)

第87回企画展

プラモエキスポ2022 in 島田

静岡県は、日本のプラモデルシェアの9割以上を占め、海外からも高く評価されています。本展では国内を代表する模型会社で組織されるホビー推進協議会静岡の協力により、車、艦船、航空機、アニメのキャラクターなどのプラモデルを紹介し、後進の育成に努めています。



プラモデル・ミニカー・木製模型

前期：12月4日(土)ー2022年1月30日(日)

後期：2022年2月5日(土)ー3月27日(日)

収蔵品展 前期・後期展示替えあり

海野光弘 大地に立つ

前期：風に誘われて/後期：祈り 未来へ

前期は合掌造りが有名な五箇倉倉(富山県)やマタギ発祥の地といわれる阿仁・根子(秋田県)を描いた作品を、後期は南海の与那国島(沖縄県)や北国の田舎(山形県)を描いた作品を中心に展示します。



海野光弘「マタギはどこへ？」

4月3日(土)ー6月13日(日)

収蔵品展

海野光弘 古街道をゆくっ!

本年度の年間テーマは「作品集」。東北地方の古街道を旅して制作された、七ヶ宿(宮城県)や会津大内(福島県)等の作品を中心に展示します。どこまでも延びる白い道に沿って古民家が並ぶ宿場。時を超え、人々が往来した旅路に夢が広がります。



海野光弘「よろずやの軒-3」

7月3日(土)ー9月26日(日)

収蔵品展

海野光弘 ニッポン 南へ北へ

九州屈指の米どころの白石平野(佐賀県)や北国を題材にした、下北半島(青森県)等の作品を中心に紹介します。軽やかな風に緑が波打つ田園、荒々しい白波が厳しい自然を象徴する北国の地。夏の日本を南へ、北へ旅してください。



海野光弘「流れ雲」

●機織り体験

布を細かく裂いて織る「裂き織り」。かつては島田の多くの農家で自家用に織られていました。布は古くなくても捨てずに横糸として織り込み、野良着・帯・コタツ掛けなどとして再利用されていました。あなたもぜひ「裂き織り」を体験してみませんか。



- ◆対象：中学生以上の方
- ◆場所：大井川川越遺跡の札場(ふだば)
- ◆時間：9:30~12:00・13:00~16:00
- ◆持ち物：握りバサミ(横糸の持込可)
- ◆料金：600円
- ◆サイズ：幅18cm×長さ30cm
- ◆所要時間：約1時間30分
- ◆お申し込み：電話予約または当日会場にて直接お申し込みください。

◆連絡先：TEL(0547)34-3216(島田市博物館 分館)
※1ヶ月前より電話予約できます。
※電話受付時間 9:00~16:00

★体験日は、チラシ・ホームページをご覧ください。



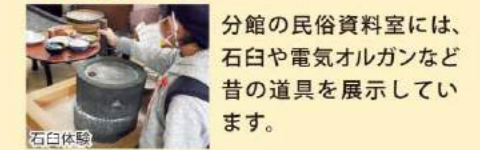
花瓶敷やコースターなどが作れます

●夏休み体験学習



志戸呂焼・かんたん染物・工作など夏休みの宿題や自由研究におすすめです。
※詳細は、チラシ・ホームページでお知らせいたします。

●民俗資料室



分館の民俗資料室には、石臼や電気オルガンなど昔の道具を展示しています。

●団体見学ガイド

学校・団体向けに見学ガイドの予約を受け付けています。詳しくは、お問い合わせください。

●島田市博物館ボランティア

当館では、約20人のボランティアが、展示室の監視や簡単な案内、体験学習・イベントの補助などの活動で博物館をサポートしています。

●国指定史跡

島田宿大井川川越遺跡

島田市博物館から東へ続く約300mの旧東海道には、旅人に川札を販売した川会所や川越人足の溜り場だった番宿が建ち並び、往時の家並みが復元されています。

